

第4回 無電柱化（電線類地中化）勉強会 議事録（要旨）

日 時 平成 29 年 11 月 7 日 PM6：30～8：00
 場 所 志茂二会館
 出席者 志茂スズラン通り商店街：2名
 志茂平和通り商店街：8名
 志茂二丁目町会：2名
 志茂まちづくり協議会役員：4名
 傍聴：4名
 北区まちづくり推進課：栃尾、田原、神谷
 コンサルタント：芦崎・木下
 NPO：講師1名

〈質疑応答〉

参加者 講師	<ul style="list-style-type: none"> ・柱体にトランスを乗せる場合、太さはどの程度になるのか。 ・柱体はケーブルを通すため中空になっており、資料の写真程度の太さでトランスを乗せることは可能。 ・柱体の太さは、装飾デザインや戸越銀座商店街のように将来の新たな活用を考慮して予備のケーブルを通すスペースを確保するなどした場合は太くなる。
参加者 講師 北区	<ul style="list-style-type: none"> ・無電柱化した場合、街路灯の取り替え費用はどこが負担するのか。 ・管理区分により異なる。北区との調整による。 ・戸越銀座商店街の場合は、柱体が品川区、照明器具は商店街管理となっている。北区の現在の商店街灯の管理は全て商店街の管理となっている。 ・今後、商店街と北区との調整によるが、品川区と同様の管理区分とすることも可能ではないかと思う。
参加者 講師	<ul style="list-style-type: none"> ・トランスとは別にハンドホールも必要なのか。 ・ハンドホールは地下にあり地中管路に一定の間隔で設けられたメンテナンス用のスペースである。
参加者 講師	<ul style="list-style-type: none"> ・工法比較表で小型BOXの「通行止め」は◎印になっているが、工事中であっても車両は片側を通行することは可能なのか。 ・工事箇所の片側を車両が通行することは可能だと思う。また浅層埋設であっても埋設場所によっては片側通行の可能性もあるが今後の設計による。
参加者 北区	<ul style="list-style-type: none"> ・志茂二会館の前も志茂スズラン商店街であるが、今回の無電柱化対象路線から外れているが無電柱化対象路線に出来ないか。 ・無電柱化対象路線は、面ではなく線としてとらえており、また東京都の無電柱化チャレンジ支援事業の条件を勘案し今回の路線を対象としているが、検討はしてみる。
コンサル 講師	<ul style="list-style-type: none"> ・トランスの設置箇所は柱上設置と地上置きは混成は可能か。 ・可能である。
参加者	<ul style="list-style-type: none"> ・民地にトランスを設置した場合、占有料をもらえるのか。

講師	・占有料は約1万円／年程度と思われる。
参加者	・トランスの設置箇所数はどの程度か。
講師	・現在のトランスと同程度の箇所数となる。
	・地上置きトランスは容量が大きいので柱上トランスの箇所を減らすことは可能である。用地の確保が可能であれば地上置きが望ましい。
北区	・現状の状況 電柱（トランス付）7本、電柱（トランス無し）24本、街灯51本
参加者	・この地域は荒川が氾濫した場合、浸水が想定される区域であるので、トランスは柱上設置の方がよいかもかもしれない。
北区	・無電柱化チャレンジ路線に認定されれば、ワークショップを立ち上げ無電柱化の工法等、具体的な話し合いを進めることとなる。
	・今回の勉強会には商店街の方の参加者が少ないため、今後、各商店街個別にフォローを行う予定である。
参加者	・ケーブルの耐久性やメンテナンス費用は？
講師	・メンテナンス等は全て電力会社が行う。
	・埋設管路は約50年の耐久性がある。
参加者	・架空電線に比べ埋設管路の方がメンテナンスは安易なのか。
講師	・架空電線の場合、メンテナンスには高所作業車による作業が必要であり、地中化の方がメンテナンスは安易である。
参加者	・柱体が区の管理となった場合、商店街の催事等で飾り付けしたいときには区の許可が必要となるのか。
北区	・区管理であれば占用許可が必要となる。
参加者	・今日の説明会で、地下に既存のNTTの埋設管16本あるが全て使用していない可能性があり、空いている管路を無電柱化に活用することも可能ではないかと説明されたが、今後の現況調査により活用できるようであれば工期短縮や工事費の削減につながるので、ぜひ活用してほしい。
	・今後、無電柱化の検討会等を進めるにあたっては、今回のように無電柱化の専門家に参画してほしい。
北区	・無電柱化チャレンジ支援事業を進めるにあたっては、専門家、東京都を交えて検討を進めることとなる。
参加者	・戸越銀座はグレードの高い舗装材を使用しているため、建物の建替え時に電線の引き込みで道路を掘削した場合の現状復帰費用が約300万円かかったと聞いている。本路線では戸越銀座のようなグレードの高い舗装材を使用しないと思うが、現状復帰費用がかかることは周知してほしい。

開催状況

